

【目次】

1. 協調会、渋沢栄一、添田敬一郎の資料を探しています！
2. 日本労働会館 2019 年度第 1 回理事会を開催、5 月 14 日！
3. 東京山の手大空襲で日本労働会館・友愛病院（現友愛会館）が焼失、昭和 20 年 5 月 23 日！
4. NPO 働く文化ネットの労働映画観賞会が 5 月 9 日に開催、6 月 22 日に労働映画祭を予定！

1. 協調会、渋沢栄一、添田敬一郎の資料を探しています！

100 年前の大正 8（1919）年、社会運動の調査・研究、政策提言などを行う二つの団体が誕生しました。大原社会問題研究所と協調会です。大原社研は現在も活動を続けていますが、「労資協調のための研究調査・社会事業を行う財団法人」として設立された協調会は戦後、GHQ（連合国軍最高司令官総司令部）から解散を命じられ、協調会傘下の教育機関は法政大学社会学部や産業能率大学などの母体となりました。協調会の膨大な資料は現在、大原社会問題研究所が所蔵しています。



友愛労働歴史館は協調会創立から 100 年を記念し、企画展「協調会結成 100 年—渋沢栄一と鈴木文治・友愛会—」（2019.7.4～12.24）を開催いたします。

現在、準備作業の一環で協調会や協調会結成を主導した渋沢栄一（日本資本主義の父、実業家、協調会副会長）、初期の協調会活動を主導した添田敬一郎（内務官僚、各県知事、政治家、協調会常務理事）らの資料を集めています。



協調会や渋沢栄一、添田敬一郎に関する資料をお持ちの方は、ぜひ友愛労働歴史館にご一報ください。特に写真は歓迎です。お借りした上、当方でスキャンし、デジタルデータといたします。ご連絡は友愛労働歴史館

yuirodorekishikan@rodokaikan.org まで E メールでお願いいたします。

2. 日本労働会館 2019 年度第 1 回理事会を開催、5 月 14 日！



友愛労働歴史館の運営母体である一般財団法人・日本労働会館は 5 月 14 日（火）11 時より 2019 年度第 1 回理事会を開きました。理事会では第 1 号議案「2018 年度事業報告承認の件」で、友愛労働歴史館事業報告・労使関係研究協会事業報告・三田会館宿泊事業報告が、それぞれ確認されました。

続いて第 2 号議案「2018 年度決算報告承認の件」、第 3 号議案「2019 年度常勤役員に対する報酬（案 9）承認の件」、第 4 号議案「評議員に辞任にともなう後任の評議員選任（案）承認の件」、第 5 号議案「理事および代表理事の辞任にともなう新たな代表理事および業務執行理事の選定承認の件」、第 6 号議案「役員退職慰労金支給承認の件」、そして第 7 号議案「顧問の委嘱承認の件」が、それぞれ確認されました。この後、次回評議員会を 6 月 4 日（火）11 時から開催することを確認し、第 1 回理事会は 13 時頃に閉会いたしました。

3. 東京山の手大空襲で日本労働会館・友愛病院（現友愛会館）が焼失、昭和 20 年 5 月 23 日！



74 年前の昭和 20（1945）年 5 月 23 日深夜から 24 日未明にかけて東京山の手地区は、米軍 B29 の空襲を受けました。この「東京山の手大空襲」により東京・芝にあった日本労働会館本館、アパート青雲荘・友愛病院、そして東京・神楽坂の神楽坂食堂が焼失しました（写真上の右奥は日本労働会館、左手前の白いモダニズム建築はアパート青雲荘・友愛病院）。

この焼失により日本労働会館はユニテリアン教会・惟一館以来の貴重な資料を失いました。例えば明治 27 年の竣工以来、惟一館に飾られていた副島種臣伯爵の揮毫「惟一館」です。

戦前、(財)日本労働会館は、①日本労働会館（旧ユニテリアン教会・惟一館、日本近代建築の父 J・コンドル設計。現在の友愛会館）、②アパート青雲荘・友愛病院（昭和 11 年竣工。モダニズム建築家・山口文象設計）、③大井友愛館（大正 13 年。左写真）、④神楽坂食堂（東京市設食堂を昭和 13 年に引受け）、⑤日本労働会館地方分館（11 館。川崎・潮田・保土ヶ谷・平塚・川口・市川・城東・金町・兵庫・西宮・因島）、⑥第二友愛病院・第二青雲荘（神奈川県・川崎）を運営していました。



日本労働会館はこうして 5 月 23 日の東京山の手大空襲で大きな被害を受けますが、4 月 14 日夜の川崎空襲で第二友愛病院とアパート第二青雲荘（1939 年建設）を失っています。1991 年刊行の『財団法人日本労働会館 60 年史』は、「1945 年 8 月 15 日、こうして終戦を迎えた財団法人日本労働会館は、その事業基盤を失い、財産として残ったのは本館の土地、内部が焼けた病院の建物、大井友愛館と地方の川口分館、因島分館、それに西宮分館の焼けた跡地だけであった。」と記しています。

4. NPO 働く文化ネットの労働映画鑑賞会が 5 月 9 日に開催、6 月 22 日に労働映画祭を予定！

NPO 法人働く文化ネットの第 58 回労働映画観賞会が 5 月 9 日（木）18：00 から連合会館 2 階会議室で開かれ、友愛労働歴史館の間宮事務局長が参加しました。上映映画は倍賞千恵子主演の「下町の太陽」（1963 年公開、山田洋次監督）。なお、労働映画祭 2019/第 59 回労働映画観賞会は、6 月 22 日（土）13：30 から連合会館 2 階大会議室で開催されます。上映映画「おじいちゃんの里帰り」（ドイツ映画）で、その後に対論「『おじいちゃんの里帰り』と多文化共生社会をめぐって」（講師：篠田徹氏、井坂能行氏）が予定されています。



「人間の尊厳、進歩と発達のために」

発行：友愛労働歴史館

責任者：徳田 孝蔵

担当者：間宮悠紀雄

〒105-0014 港区芝 2-20-12

友愛会館 8F

Tel.050-3473-5325

Eメール yuairekoshikan@rodokaikan.org HP <http://www.yuairekoshikan.com>

惟一館から 125 年、友愛会から 107 年